

# 再評価対象事業の概要

平成１９年２月  
北陸地方整備局

平成18年度 北陸地方整備局事業評価監視委員会に係る再評価対象事業一覧表（治水：海岸事業 1 / 1）

番号	事業名称	箇所	基本諸元	事業採択年度及び経過年次	区分	進捗状況	社会経済情勢等の変化		費用対効果	今後の課題等	地元情勢	北陸地方整備局 対応方針（原案）
							侵食状況・被害状況	背後地状況				
1	新潟海岸保全施設整備事業	新潟県 新潟市	指定延長：7,864.8m 計画波高：8.0m (1/50確率波) 計画潮位：T.P.+1.40m	昭和33年度 海岸法第3条により 海岸保全区域に指定  昭和52年度 海岸法第6条により 直轄施行	D	本工事中  約88%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・侵食状況 S22～S50年 最大 約150m (有明浜)</li> <li>・被害状況 冬期風浪（既往最大） H3.2 H<sub>1/3</sub>=6.21m (関屋観測所) 冬期風浪 H5.1 H<sub>1/3</sub>=4.14m (関屋観測所) 冬期風浪 H18.1 H<sub>1/3</sub>=4.38m (関屋観測所)</li> </ul>	人口 0.5万人 宅地 63ha 農用地 15ha その他 286ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総便益（B） =1,502(億円)</li> <li>・総費用（C） =342(億円)</li> <li>・B/C=4.4</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛砂による砂浜の減少に 関して砂浜 安定工の促進</li> <li>・施設沖合での 侵食の進行 に関して、総 合的な土砂 管理の調整 ・実施</li> </ul>	事業促進要望  ・新潟市	事業を継続

※ 区分の内訳 A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 B：事業採択後10年間が経過している時点で継続中の事業 C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業  
D：再評価実施後一定期間経過している事業 E：その他

平成18年度 北陸地方整備局事業評価監視委員会に係る再評価対象事業一覧表（治水：砂防事業 1 / 1）

番号	事業名称	区間	基本諸元	事業採択年度 及び経過年次	区分	進捗状況 H17末 ----- H18実施中の事業	社会経済情勢等の変化		費用対効果	今後の課題等	地元情勢	北陸地方整備局 対応方針 (原案)	
							過去の主要洪水及び 被害状況	氾濫が想定される区域 内の市町村人口					
								S55					H17
1	常願寺川水系直轄砂防事業	富山県 富山市 立山町	【常願寺川流域】 水源：北ノ俣岳 流域面積：368km <sup>2</sup> 流路延長：56km 平均河床勾配：1/30	大正15年度 80年	D	46.8%  ----- 兔谷砂防えん堤群 湯川砂防えん堤群 有峰山腹工 白岩砂防えん堤補強 水谷下流山腹工 鬼ヶ城溪岸保全工 桑谷床固群 津之浦砂防えん堤 砂防専用軌道改良	S44.8洪水 3,975m <sup>3</sup> /s 家屋流出3戸 称名川発電所冠水 橋梁流出・傾斜3箇所 堤防破損150m  (参考) 安政5年(1858年) 鳶山崩壊による土石 流災害 死者 140人 負傷者 8,945人	34万人	37万人	総便益(B) 14,553(億円) 総費用(C) 3,587(億円) B/C=4.06	カルテラ内不安 定土砂の土砂 流出抑制及び 中流域におけ る土砂流出調 節	事業促進要望 (富山市、立山町、舟橋村)	事業を継続
2	甚之助谷地すべり対策事業	石川県 白山市	集水ホ-リング <sup>△</sup> 21,416m (40群) 集水井 3基 排水トンネル 1,280.3m (11箇所)	昭和37年度 45年  S37.4：地すべり等防止法第3条 により区域指定 S37.4：同法第10条により直轄施行	D	59.5%  ----- 集水ホ-リング <sup>△</sup> 450m	S9.7 豪雨 死者97名、行方不明者15名、流失家屋172戸	1,230 人	1,154 人  (H15.12 現在)	総便益(B) 244.3(億円) 総費用(C) 157.4(億円) B/C=1.55	地下水排除工 による地すべ り土塊の移動 抑制	NPO白山麓地域 安全ネットワーク (H17に旧5村 が中心となって 設立)による事 業促進要望	事業を継続

※ 区分の内訳 A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 B：事業採択後10年間が経過している時点で継続中の事業 C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業  
D：再評価実施後一定期間経過している事業 E：その他

※ 主要洪水については基準点でのピーク流量を記載

平成18年度 第4回北陸地方整備局事業評価監視委員会 再評価対象事業一覧表（道路事業）

No.	事業種別 ※1	事業名称	箇所名 (起終点)	事業の概要	事業延長 (km) ※2	区分 ※3	基準年	事業化 年度	事業をとりまく 社会状況等	事業の効果等	事業の進捗状況 残事業の内容	事業採択時より 再評価実施時までの 周辺環境変化等	事業の状況 及び 今後の見通し	地方公共 団体の意見	対応方針  (原案)
1	地高	一般国道 113号 鷹ノ巣道路	新潟県 岩船郡 関川村 荒川台 ～ 同県 同郡 関川村 片貝	広域高速ネット ワークの強化、 沿道地域の定住 基盤形成、経済 活動の活性化を 図ることを目的 とし、国道113 号の新潟県岩船 郡関川村荒川台 ～片貝間につい てバイパス整備 (地域高規格道 路：新潟山形南 部連絡道路の1 部区間)を行う ものである。	3.8 (3.8)	B	H18	H9	・日本海沿岸東北自動車道 の荒川～朝日間について、 新直轄方式による整備が決 定。これにより、当該残事 業区間との相乗効果が見込 まれる。	・特急停車駅へのアクセス向上 ・第二種空港へのアクセス向上 ・特定重要港湾へのアクセス向上 ・国土、地域ネットワークの形成 ・日常活動圏中心都市への アクセス向上 ・主要な観光地へのアクセス向上 ・三次医療施設へのアクセス向上 ・孤立集落の解消 ・緊急輸送道路ネットワークの 確実性の向上 ・防災対応必要箇所の解消 ・冬期の走行環境悪化を改善 ・線形不良区間の解消 ・CO2、NO2、SPMの排出量 削減	<残事業の内容> ・用地取得 (L=3.8km、うち 用地取得区間 L=1.0km)及び工 事	・日本海沿岸東北 自動車道 荒川～ 朝日間 新直轄に よる整備決定。	・平成20年 代の暫定供 用を目指 し、事業を 推進	・新潟山形南部 連絡道路建設 促進期成同盟会 ・一般国道113号 道路改良促進 期成同盟会 ・荒川総合開発 促進協議会 ・新潟下越地区 国道事業促進 協議会 ・岩船郡村上市 土木振興会  整備促進を要望	事業継続
					用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 延長 (km)※4	全体 事業費 (億円)							
					H13	H13	0	240							
					事業 進捗率 ※5	費用 便益比 B/C※6	総便益 (億円) ※7	総費用 (億円) ※7							
					13% (36%)	1.3 (1.6)	257 (256)	199 (164)							

※1. 【事業種別】高：高規格、地高：地域高規格、1次：一般1次改築、2次：一般2次改築

※2. 【事業延長】上段：総延長、下段：( )内書きで事業評価対象延長

※3. 【区分】A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 D：再評価実施後一定期間を経過している事業

B：事業採択後10年間を経過している時点で継続中の事業 E：その他

C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業

※4. 【供用済延長】上段：供用済延長、下段：( )内書きで暫定供用延長

※5. 【事業進捗率】平成17年度末現在の事業費による進捗率（事業費ベース）

下段：( )用地進捗率

※6. 【費用便益比】(総便益) / (総費用) 上段：事業全体 下段：( ) 残事業区間

※7. 【総費用・総便益】上段：事業全体 下段：( ) 残事業区間